

# 雄武町公募政策提案書

## 1 事業名

雄武町動物愛護政策(仮)

## 2 事業の目的 (できる限り具体的内容を記載してください。)

雄武町で増え続けている野良猫・野良犬の「結果的保護」。ここでいう「結果的保護」とは、飼い手を  
見つけることもありますが、「増え続ける猫・犬の去勢による増加抑制」、「野猫・野犬としての観光スポットを  
作る」こと等を指しております。又、飼い猫・飼い犬の去勢費用の補助を一部でも行うことで、捨て猫・捨て犬増加  
を止めることかできるおに、というものです。

## 3 事業の内容 (できる限り具体的内容を記載してください。)

「主に島田地区」捨て猫や野良猫の去勢をする。→不必要に増えることが無くなることと「野猫」として観光スポットにも  
牧場内に迷い猫・迷い犬等の掲示板設置。→飼い手が見つける可能性が上がる  
飼い猫・飼い犬の去勢費用一部負担。→捨てられた動物が減る。  
町の資金からということではなく、コンビニや町内の店舗に募金箱を設置することで、政策費用入。→ラシメタを希望している人が  
49歳いるのだから、ラシメタの場所・人材・費用の確保は難しいと考える。せめて募金箱を町独自で設置。

## 4 事業費及び積算内訳(概算)

## 5 期待する事業効果 (できる限り具体的内容を記載してください。)

今は「野猫」として観光スポットを作っている自治体もある中で、募金箱の設置で集めた資金で「ラシメタ」でも去勢をすすめることか  
で「これは、新しい観光名所としても雄武町を推すことかできるおになる。野良が不必要に増えることも無くなる。  
飼い猫・犬の去勢費用一部負担を行うことで、無責任に増え、捨てられた動物が減ることか見込める。  
金がかかっていることではないとしても、募金箱を設置することで、動物愛護を目指す町として評判上がると思ひます。

## 6 提案者

注1) 「4 事業費及び積算内訳(概算)」以外の項目は必ず記載してください。

注2) 記載スペースに不足する場合や関連資料がある場合には、別紙として添付してください。

注3) 寄せられた提案に関し、提案内容及び提案者の氏名を広報紙等で公表することがあります。2.6.30  
公表を拒否する場合は、必ず「広報等公表の可否」「氏名公表の可否」欄で『否』を選択して  
ください。(選択のない場合には、『可』として取り扱いますので、あらかじめご承知願ひます。)

注4) 提案書は、日本語で記載してください。

